

EPSON OPOS ADK for .NET マニュアル

インストールガイド

Version 1.12.15 Nov. 2013

ご注意

- (1) 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一誤り・お気付きの点 がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
- (4) このソフトウェアは指定された装置以外には使用できません。
- (5) 運用した結果の影響につきましては、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了 承ください。

商標

Microsoft®、Windows®、Windows Server® および Windows Vista®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

IBM® および PC/AT® は、米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。

EPSON® は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。

ESC/POS® は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Bluetooth および Bluetooth ロゴは、米国 Bluetooth SIG, Inc.の商標です。

引用している会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

Copyright (c) 2005-2013 SEIKO EPSON CORPORATION

目次

第1章 はじめに	1
第2章 インストール	3
 2.1 インストーラの起動 2.2 言語の選択 2.3 はじめに 2.4 使用許諾契約 2.5 インストールタイプの選択 2.6 インストールコンポーネントの選択 	
2.7 ショートカットフォルダの選択 2.8 接続方法の選択 2.9 設定内容の確認 2.10 完了 2.11 再起動	9
第3章 インストール内容の変更、アンインストール	14
3.1 インストール内容の変更、アンインストールの開始 3.2 実行オプションの選択 3.3 コンポーネントの選択	14 14 16
第4章 アップグレード	17
4.1 アップグレードの開始 4.2 アップグレードの概要 4.3 アップグレードの状況 4.4 アップグレードの完了	17
第5章 サイレントインストーラ / アンインストーラ	21
5.1 サイレントインストールの流れ 5.2 デバイス登録情報の準備 5.3 インストールスクリプトの作成 5.4 インストール、アンインストールの実行	21 21 22 22
第6章 強制アンインストール	24
6.1 強制アンインストールの実行	24

第1章 はじめに

EPSON OPOS ADK for .NET をインストールするにあたり、以下のようなハードウェア、 およびソフトウェア構成が必要です。

■ コンピュータ本体

IBM PC/AT 互換機

CPU やメモリなどのパソコンの動作環境については、各オペレー ティングシステムの推奨値に従ってください。

本ソフトウェアは、ハードディスクの空き容量が最低でも 10M バイト必要です。

■ オペレーティングシステム

Windows Embedded for Point Of Serv	ce E	日本語版		
Windows XP Professional SP3	E	日本語版(32	ビッ	ト版)
Windows Vista				
(Business, Enterprise, Ultimate) SF	2 E	日本語版		
Windows Server 2008 SP2	E	日本語版		
Windows Server 2008 R2 SP1	E	日本語版		
Windows 7				
(Professional, Enterprise, Ultimate)	SP1 E	日本語版		
Windows Embedded Standard	E	日本語版		
Windows Embedded POSReady 2009	E	日本語版		
Windows Embedded POSReady 7	E	日本語版		
Windows 8	日本語版			
Windows 8.1	E	日本語版		
Windows Server 2012	E	日本語版		
Windows Server 2012 R2	E	日本語版		

.NET Framework

Microsoft .NET Framework 2.0 Microsoft .NET Framework 3.0 Microsoft .NET Framework 3.5

POS for .NET

Microsoft POS for .NET 1.12 WEPOS と POSReady 以外の OS に EPSON OPOS ADK for .NET をイン ストールする前に、Microsoft POS for .NET SDK をあらかじめインストー ルしておく必要があります。

第2章 インストール

2.1 インストーラの起動

「setup.exe」を実行します。

言語を選択する画面が表示されます。インストーラを実行する際には管理者権限が必要となります。インストーラが管理者権限で実行されない場合、エラーメッセージが表示されて終了します。

Windows Vista 以降をお使いの場合: はじめに「ユーザーアカウント制御」画面が表示されます。「続行」ボタンをクリックします。

ユーザー アカウント制御
プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です
あなたが開始したプログラムである場合は、続行してください。
Setup.exe
Macrovision Corporation
◇ 詳細(D) 続行(C) キャンセル
ユーザー アカウント制御仕 あかたの許可かくコンピュータに恋再が適田
されるのを防ぎます。

本バージョンと共存をサポートしていない EPSON 製ソフトウェアのバージョン がインストールされている場合には、次のメッセージが表示されます。メッセー ジに従い、インストールを続行するかどうかを選択してください。

Σ
EPSON Advanced Printer Driver
本製品と上記の製品を同一のPCでご使用することはできません。 本製品をインストール後に上記の製品をご使用になる場合は、新しい バージョンにバージョンアップしてください。
インストールを続行しますか?
(±い(Y) いいえ(N)

2.2 言語の選択

インストールで使用する言語を選択し、 [次へ]ボタンをクリックします。

EPSON OPOS ADK for .NET 2 .2 -	InstallShield Wizard	• ×
設定言語の選択 インストールで使用する言語を次の	中から選択して下さい。	
	中国語 (簡(本字) 日本語 英語	
InstallShield	< 戻る(B) 次へ(N) > (オヤ)	ンセル]

ウェルカムメッセージが表示されます。

2.3 はじめに

[次へ]ボタンをクリックします。



使用許諾契約画面が表示されます。

2.4 使用許諾契約

記載内容をすべて確認した後、[使用許諾契約の全条項に同意します]を選択し、 [次へ]ボタンをクリックします。

[使用許諾契約の全条項に同意します]を選択していない場合、[次へ]ボタン をクリックできません。



インストールタイプを選択する画面が表示されます。

2.5 インストールタイプの選択

実行するインストールのタイプを選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

- [開発者標準]を選択すると、サービス、セットアップユーティリティ、 付属文書、サンプルなどがインストールされます。
- [ユーザー標準]を選択すると、サービスとセットアップユーティリティ がインストールされます。
- [カスタム]を選択すると、インストールするオプションを選択できます。

EPSON OPOS ADK for .NET			
セットアッフ[*] タイフ* ニースに最も適したセットアップ [®] タイプ [®] を選択してください。			
	使用するセットアップ。タイプをガリックしてください。		
	●開発者標準 「ユーザー標準」の構成に加えて、マニュアルとサンブルブログラムがインストールされます。開発者は、こちらを選択してください。		
	● ユーザー標準 サービスオブジェクト 、SetupPOS 、および CheckHealth がインストールされます。 ー 般ユーザーは、こちらを選択してください。		
	● カスタム インストールするオフジョンを選択できます。高度なユーサにお勧めします。		
	ー(ソストール先のフォルダー - C:¥Program Files¥EPSON¥OPOS for .NET 参照(R)		
InstallShield	< 戻る(B) 次へ (N)> キャンセル		

[開発者標準]、または[ユーザー標準]を選択した場合は、接続方法を選択する画面 が表示されます。「<u>2.8 接続方法の選択</u>」に進んでください。 [カスタム]を選択した場合は、インストールするコンポーネントを選択する画面 が表示されます。「<u>2.6 インストールコンポーネントの選択」</u>に進んでください。

インストールするフォルダを変更する場合は、[参照]ボタンをクリックし、フォ ルダを選択します。デフォルトのインストールフォルダは「%Program Files%¥EPSON¥OPOS for .NET」です。

2.6 インストールコンポーネントの選択

インストールするコンポーネントを選択し、[次へ]ボタンをクリックします。



ショートカットフォルダを選択する画面が表示されます。

2.7 ショートカットフォルダの選択

「スタートメニュー - プログラム」にショートカットを作成します。 ショートカットを作成するフォルダを選択し、[次へ]ボタンをクリックします。 デフォルトのフォルダは「EPSON OPOS for .NET」です。

[Program Folder]に何も指定されていない場合は、次の画面に進むことができませんのでご注意ください。

EPSON OPOS ADK for .NET 112	
フ[•]ロク・ラム フォルダの選択 フ [・] ログラム フォルタを選択してください。	
	セットアップは、 次にリストされているフログラム フォルダミンログラム アイロンを追加します。 新しいフォルダ名を入力する か、または既存のフォルダ リストから いつを選択することもできます。
	フログラム フォルダ(E): EPSON OPOS for .NET
	既存のフォルタ(2) Accessories Administrative Tools Cames
	Games Maintenance Startup Tablet PC
InstallShield	< 戻る(B) 次へ (N)> キャンセル

接続方法を選択する画面が表示されます。

2.8 接続方法の選択

シリアル、パラレル、USB、イーサネット、Bluetooth の中から使用する接続方 法を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。 複数の接続方法を選択できます。

EPSON OPOS ADK for .NET 1.12.7		X
セットアッフ[。]タイフ[。] ニースに最も適したセットアッフ [。] タイフを選択し	てください。	
	POSPrinterが使用する通信形態を選択してください。D太へ]をツックして、操作を続行します。 「 <u>シリアル</u> 「 パラレル 「 USB 「 イーサネット 」 Bluetooth	
InstallShield	< 戻る(E) 次へ (N)>	キャンセル

設定内容を確認する画面が表示されます。

2.9 設定内容の確認

設定内容を確認します。

設定が適切な場合は、[次へ]ボタンをクリックします。



インストールが開始され、進行状況を示すステータスバーが表示されます。



インストールが完了すると、完了画面が表示されます。

1	1
-	-

2.10 完了

これでインストールは完了です。 [完了]ボタンをクリックし、インストーラを終了します。



直ちに EPSON OPOS ADK for .NET を使用することができます。

2.11 再起動

インストールするファイルを更新できなかった場合や、EPSON OPOS ADK for .NET が使用するデバイスドライバがインストールされた場合は、システムの 再起動が必要です。

[はい、今すぐコンピュータを再起動します。]を選択し、[完了]ボタンをク リックします。

システムを後で再起動する場合は、[いいえ、後でコンピュータを再起動します。] を選択し、[完了]ボタンをクリックします。



システム再起動後、EPSON OPOS ADK for .NET を使用することができます。

第3章 インストール内容の変更、アンインス トール

3.1 インストール内容の変更、アンインストールの開始

コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」を起動し、EPSON OPOS ADK for .NET の [変更] ボタン、または [削除] ボタンをクリックします。 [変更] ボタンをクリックした場合は、実行オプションを選択する画面が表示さ れます。

3.2 実行オプションの選択

[変更]/[修正]/[削除]から実行オプションを選択し、[次へ]ボタンを クリックします。



● [変更]を選択すると、追加、削除するコンポーネントを選択する画面が表示されます。「3.3 コンポーネントの選択」に進んでください。

● [修正]を選択すると、前回と同じ設定内容のインストールを再度実行しま す。

インストールが完了すると以下の画面が表示されます。[完了]ボタンをク リックして終了します。



● [削除]を選択すると、アンインストールを開始します。

アンインストールが完了すると以下の画面が表示されます。[完了]ボタン をクリックして終了します。



インストールガイド

3.3 コンポーネントの選択

追加するコンポーネントにチェックを付け、削除するコンポーネントからチェッ クを外します。追加、削除するコンポーネントが確定したら、[次へ]ボタンを クリックします。



コンポーネントの変更処理が開始します。処理が完了すると以下の画面が表示されます。[完了]ボタンをクリックして終了します。



第4章 アップグレード

4.1 アップグレードの開始

インストーラの初期化で EPSON OPOS ADK for .NET の前バージョンが検出さ れた場合は、インストーラは自動的にアップグレードモードに入ります。 アップグレードされる前バージョンと、アップグレードする新バージョンが以下 の画面に表示されます。

表示された内容を確認して、 [次へ]ボタンをクリックします。

インストールを中止する場合は、[キャンセル]ボタンをクリックします。



4.2 アップグレードの概要

アップグレードされるコンポーネントとファイルサイズの概要が以下の画面で 表示されます。

前の画面に戻る場合は、[戻る]ボタンをクリックします。

インストールを中止する場合は、[キャンセル]ボタンをクリックします。



4.3 アップグレードの状況

アップグレードが開始され、進行状況を示すステータスバーが表示されます。



4.4 アップグレードの完了

アップグレードが完了すると、以下の画面が表示されます。 [完了]ボタンをクリックして終了します。



EPSON OPOS ADK for .NET 1.11.20 以前のバージョンで下記のデバイスを登録 していた環境に本バージョンを上書きインストールした場合には、インストール が完了した後にデバイスを再登録してください。

POSPrinter :

TM-H6000II, TM-H6000III, TM-T88III, TM-T88IV, TM-T70, TM-T90, TM-L90, TM-U220A, TM-U220B, TM-U220D

LineDisplay : 全機種

CashDrawer :

全機種

MICR :

全機種

Checkscanner :

全機種

ElectronicJournal :

全機種

第5章 サイレントインストーラ / アンインス トーラ

5.1 サイレントインストールの流れ

サイレントインストールの手順は以下の通りです。

- 1. デバイス登録情報の準備
- 2. インストールスクリプトの作成
- 3. インストールの実行

5.2 デバイス登録情報の準備

サイレントインストールを行うには、デバイスの登録情報が必要です。 以下の手順に沿って実行してください。

- (1) SetupPOS で使用するデバイスの登録を行ってください。
- (2) 情報収集用のツール(CollectCopyInstallModules)を使用して、デバイス登録 情報の収集を行ってください。ツールは、インストール先のフォルダと同 じ場所にあります。

<例>

%Program Files%¥EPSON¥OPOS for .NET¥CollectCopyInstallModules.bat

ツールを実行すると、ツールと同じ場所に EpsonCopyInstallModules ディレクト リが作成されます。その中に、サイレントインストールで使用する下記のファイ ルが格納されます。

- Configuration.xml
- pcs.properties

このファイルをインストールメディアにコピーします。

5.3 インストールスクリプトの作成

コマンドプロンプトを使用して、「setup.exe」に「/r」を付けて実行します。

<例>

setup.exe /r

セットアップが終了すると、%WINDIR%に「setup.iss」ファイルが作成されます。 「5.2. <u>デバイス登録情報の準備</u>」で情報収集用のツールを実行する と、%WINDIR%にある「setup.iss」がEpsonCopyInstallModulesディレクトリの 中に格納されます。このファイルをインストールメディアにコピーします。

情報収集ツールをお使いになる場合には、ファイル名を変更しないでください。 ファイル名を変更した場合は、正しい情報の収集ができません。

サイレントアンインストール用のスクリプトファイルは、EPSON OPOS ADK for .NET をインストールしたときに、インストールディレクトリにインストール されます。ファイル名は"Uninstall.iss"です。このファイルをインストールメディ アにコピーします。ファイル名は変更可能です。

5.4 インストール、アンインストールの実行

インストールスクリプト(setup.iss) / アンインストールスクリプト(Uninstall.iss) を使用して、「setup.exe」を実行します。

<例>

setup.exe /s /f1"< 絶対パス>¥<ISS ファイル>"

ログファイルが「/f1」オプションと同じディレクトリに作成されます。ログファ イルの名前は「setup.log」です。

ログファイルのディレクトリやファイル名を変更したい場合は、「/f2」オプションを使用します。

<例>

setup.exe /s /f1"< 絶対パス 1>¥<ISS ファイル名>" /f2" < 絶対パス 2>¥<ログ ファイル名>"

22

サイレントアンインストールを実行する場合は、必ず「/f2」オプションを指定し てください。「/f2」を使用しない場合、アンインストール時にインストールフォ ルダを削除できない場合があります。

<例>

"%ProgramFiles%¥InstallShield Installation Information¥ {1CAEBFF7-6FA0-4C07-BEEB-014AF3CAC97E}¥setup.exe"/s/f1"<インストール ディレクトリ>¥Uninstall.iss" /f2"c:¥setup.log"

<注意>

- •「/f1」オプションには絶対パスを設定してください。
- 同じ環境、および手順で作成されたインストールスクリプトだけがサポート されます。新規にインストールするために作成されたスクリプトは、アッ プグレードインストールなどで使用することはできません。インストール スクリプトは、環境や手順ごとに作成される必要があります。

第6章 強制アンインストール

6.1 強制アンインストールの実行

OPOS.NET を再インストールできない状況が発生した場合には、強制アンインストールのオプションを使って問題を解決することができます。このオプションを使うには、「/z "uninstall"」のパラメータを付けてインストーラを実行してください。

<例>

setup.exe /z "uninstall"

完了後、OPOS .NET を再インストールするために、このパラメータを付けずに 再度インストーラを実行してください。